

コロナ感染拡大の今、全世界の人々は、苦悩と恐怖と不安と差別の禍の只中を生き延びている。コロナ禍について連日報道される中では、ソーシャルディスタンス・クラスター・オーバーシュート・ロックダウン・等々聞き慣れない言葉を何回も聞いていて、何回も耳に聞こえてくるので、わかったつもりになっているが、これも聞かぬハイカラな言葉には、人と人の距離を離し、人をみれば、疑心と、人と人を遮断する言葉ばかりであることに気がつく。お寺は人が集い、法話を聞き、集う人々が互いに会話をし、お寺は人との間柄を縮めていく場である。しかし今、コロナ禍によって、まったく真逆のことを強いられている。生活がここにあり、何を忘れたらならない。人と人との関係性を保持しよう。死に臨み、我々にはモートで他人との関係性を保持しよう。必死に闘っているが、やはり皆どこかに限界を感じていて、この会話を断ち切らなければならない。前として過去に生きてきたことを、この現状から報（し）らされていることに他ならない。また、今、このコロナ禍のなかで「コロナと共存して生きる」と言われていて、悲しみや苦しみのなかで今までの私の生活全体を挙げなくて、私自身が問われているということではないか。

大悲の願船に乗りて光明の広海に浮かびぬれば、至徳の風静かに衆禍の波転ず



第44号
令和2年
(2020年)
7月・8月
・9月号
発行：編集
岡崎別院
輪番 福田 大

身をすまそうを、お寺は、集う人々が互いに会話をし、お寺は人との間柄を縮めていく場である。しかし今、コロナ禍によって、まったく真逆のことを強いられている。生活がここにあり、何を忘れたらならない。人と人との関係性を保持しよう。必死に闘っているが、やはり皆どこかに限界を感じていて、この会話を断ち切らなければならない。前として過去に生きてきたことを、この現状から報（し）らされていることに他ならない。また、今、このコロナ禍のなかで「コロナと共存して生きる」と言われていて、悲しみや苦しみのなかで今までの私の生活全体を挙げなくて、私自身が問われているということではないか。

〈七月〜九月の法座案内〉
鏡池のつどい
○七月三日（金）十四時〜 輪番
○八月三日（月）十四時〜 輪番
○九月三日（木）十四時〜 輪番
味読正信偈
○七月十三日（月）九時半〜 輪番
○九月十三日（日）九時半〜 輪番
歎異抄を読む
○八月二十三日（日）九時半〜 列座
○七月二十五日（土） 小川 直人師
○七月二十六日（日） 武田 未来雄師
○七月二十七日（月） 亀田 晃巖師
＊暁天講座の詳細については二頁目をあわせてご覧ください。
孟蘭盆会
○八月十三日（木）九時半〜
大阪教区安樂寺 上本 賀代子師
「亡き人が私を歩ませてくれる」
秋季彼岸会
○九月二十三日（水）九時半〜
大阪教区長教寺 稲垣 洋信師
「生のみが我等にあらず
死もまた我等なり」

初参り式について
左記に写真を掲載させていただきます。
ご希望の方は別院までお問い合わせ下さい。



六月十六日
松村 芽依ちゃん
（ご両親）
松村 逸平さん
松村 慧さん



三月十五日
中村 大介さん
松尾 瞳さん

〈結婚式〉

宗史蹟親鸞聖人岡崎草庵跡
真宗大谷派（東本願寺）
岡崎別院
〒606-8335
京都市左京区岡崎天王町 26番地
電話 075-771-2921
FAX 075-748-1665
http://okazakibetsuin.com
info@okazakibetsuin.com

結婚式予約状況
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在ご予約頂いている結婚式は延期、新規日程は仮予約となっております。
新規でお申し込みの場合は別院までご相談下さい。
なお、予約の詳細はHPで公開中です。
〈列座のつどやき〉
今月より「別院紹介」をスタートさせて頂きました。行事の延期や中止が相次いだため、記事の作成に困っていた、ということも理由の一つにはあります。今までなら「ここは彼岸会、ここは花まつり・・・」というように記事がある程度決まっていたのですが、「当たり前前にあった」ことが無くなることの大変さを痛感しております。
「当たり前前に」と言っても、実際は「自分が当たり前だと思っている」だけなのですが、「いづか無くなるものだ」と思いながら生きていくのはなかなか難しいものです。（近藤）

▽二層に上った屋根が特徴的。創建された五〇回御遠忌を機として創建されたと伝えられていますが、毎年七月頃に綺麗な花を咲かせています。



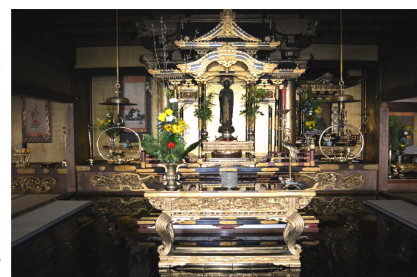
今号より、別院の建物、境内の様子などを改めてご紹介させていただきます。新型コロナウイルスの緊急事態宣言の発令に伴い、行事の中止や状況の急変による影響など、皆様にご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ございません。今後の対応につきましては、随時ホームページやSNSでご案内させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

別院紹介 第一回「本堂」

▽本堂背面は、丸柱で箱書されたおみす。遠くから見ると、白壁の建物に黒い瓦が映えるのが特徴です。また、境内には多くの桜が咲き誇っており、春には美しい景色を楽しむことができます。



▽本堂内部は、丸柱で箱書されたおみす。遠くから見ると、白壁の建物に黒い瓦が映えるのが特徴です。また、境内には多くの桜が咲き誇っており、春には美しい景色を楽しむことができます。



▽屋根、瓦の現状
次号以降、随時このような形で紹介をさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

▽瓦は台風による落下、経年によるズレや歪みなどを応急補修しております。傷みが激しくなっております。木部も瓦のズレによる雨漏りなどの影響により腐食が進んでいます。



2020年 朝の法話(暁天講座)のご案内

本年度も当院にて朝の法話（暁天講座）を厳修いたします。三日間にわたり早朝から各講師に御法話いただきます。どうぞお誘い合わせの上、ご聴聞いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

●7月25日（土）午前6時45分～8時
講師 小川 直人 師(山城第二組長休寺)

講題 「「つながり」を生きる」

●7月26日（日）午前6時45分～8時
講師 武田 未来雄 師(山城第二組浄泉寺)

講題 「法の不思議」

●7月27日（月）午前6時45分～8時
講師 亀田 晃巖 師(山城第二組唯明寺)

講題 「あなたは大切な人です -御同朋、御同行-」

※本年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により「パンとコーヒー」の配布は中止させていただき、参詣者の皆様にお茶をお配りいたします。

※マスク着用等感染防止には十分ご留意の上、お越しくださいませ。

※境内工事中の為、駐車スペース、車両入口は狭くなっております。出来る限り公共交通機関にてお越しくださいませ。

*参詣される方は事前に別院までご連絡（TEL、メール等）をお願いします。



新型コロナウイルス感染拡大防止の為の 諸行事の中止などについて

新型コロナウイルスの世界的な流行と、それに伴う緊急事態宣言の発令に伴い、当院におきましては三ヶ月の各行事・法座の中止を行い、挙式予定の皆様におかれましては挙式の延期、各教室の中止などのご対応を頂き、本堂及び各施設の利用を停止しております。

五月下旬の各地域での緊急事態宣言の解除に伴い、別院でも六月三日より、三日講を再開しております。

完全な収束ではない為、職員、参加者にはマスク着用と手指の消毒を徹底していただき、本堂内で着席の際も一定の距離を保って頂いた上での再開となりました。今後、情勢を注視しながら各行事等を再開させていただきます。

別院は原則、毎日午前六時半開門の午前七時より晨朝勤行（暁天講座中は五時半開門）、寺務所は基本的に午前九時～午後五時まで開所しております。来院の際はマスクの着用など感染防止にご留意の上、お越しください。

三日講・法要等でお越しの方へお願い

○マスクを着用の上、お越しください。

○本堂へ入りましたら備え付けの消毒液にて手指の消毒をお願いします。

○着席の際は周囲の方と一定の距離を置いて下さい。